

# 災害公営住宅の供給円滑化

- 災害公営住宅の供給円滑化に向けて、入札不調の要因や対応、適正価格による契約、買い取り方式などの発注方式の工夫、鉄骨造、PC工法などの多様な工法に係る情報について、地方公共団体及び国等による災害公営住宅発注支援連絡会議を設置、開催し、情報提供を行い、市町村等が活用できるよう支援する。

## <災害公営住宅発注支援連絡会議の設置、開催>

### 構成員

主催者：岩手県、宮城県、福島県  
出席者：関係市町村  
オブザーバー：国土交通省、(独)都市再生機構、  
公営住宅事業者等連絡協議会

### 開催日

4/18 福島県    4/22 宮城県    4/24,25 岩手県

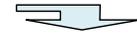
### 連絡会議で提供する情報

- 入札不調の要因、対応等状況
- 適正価格による契約
- 多様な発注方式・工法に係る情報

# (参考) 災害公営住宅発注支援連絡会議で提供する情報について

## ■ 入札不調の要因、対応等状況

- ・入札不調の発生率は、低い水準で推移 (H25年度11.4%)
- ・建築工事以外の工事(電気・機械等)では、全体工期への影響はない (20件)
- ・建築工事の不調の主な要因と対応



(複数理由あり)

不調件数	予定価格が低い	業者の地域等要件が厳しい	工期が短い	工事が小規模
30件	21件 18 (価格見直し) + 3 (工法等見直し)	10件 8 (地域要件見直し) + 2 (クラス等見直し)	7件 ↓ (工期延長)	2件 ↓ (2地区を一括発注予定)

(平成26年3月31日時点)

## ■ 適正価格による契約

- ・予定価格の適切な設定
  - ・最新単価の適用
  - ・見積りの活用
- ・スライド条項の適切な設定、活用
- ・公営住宅標準建設費(補助上の上限額)の引き上げ
- ・適正な工期設定

等

## ■ 多様な発注方式・工法に係る情報

### ○ 発注方式の工夫

- ・設計・施工一括選定方式
- ・地元事業者等による協議会に発注
- ・複数地区の一括発注
- ・標準設計の活用
- ・地域要件の拡大

等

### ○ 多様な工法の活用

〔低層〕



プレハブ(軽量鉄骨)工法



パネル工法

〔中層〕



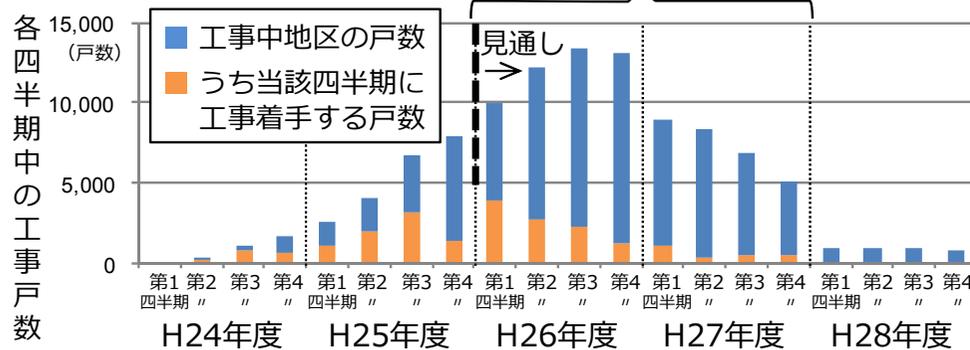
プレキャスト工法



鉄骨造

## ■ 工事量の見通し

### ○ 26~27年度に工事量が増大



(平成26年3月31日時点)